

飛翔

発行責任者
平塚MAC
山本 和昭



役員会より報告

『平塚MACは 男性の会として進める』

～部会への女性参加はウエルカム～

平塚MACへの女性会員参加可否について役員会にて論議し結論を出しました。

昨年総会での平塚MACへの女性会員加入への発案以来、昨年11月の飛翔での意見募集や本年度総会での意見を聞く場を設けましたが、会員各位から女性会員加入への賛意もあつた一方、今のままでよいのではとの意見もあり、結論に至らず役員会にて再検討することとなりました。

そこで本年度5月以降役員会にて論議を行なってきました。論議の結果、平塚MACの運営は男の会としての独自性を維持してゆく事に平塚MAC設立の基本理念があるとの結論になり、これまでと同様の活動とすることに決定しました。

新入会員紹介

三度の海外駐在員生活を満喫

5月に入会されました奥田勉さんに自己紹介の寄稿をお願いします。もっと、あれこれお聞きしたくなる内容になっています。

今月5月にMACに入会した奥田です。皆さんよろしくお願ひします。

私は大阪生まれ、姫路育ち、1968年平塚の関西ペイントに入社しました。その後、長年平塚工場に勤務し、1988年43歳になって

勤務地はシンガポールで英語が話せず苦労しましたが、6ヶ月後には何とかカタコトの英語で話せるようになりました。現地では日本のデパートがあり日本の物は何でも手に入り

したが、値段が高かったですね。6年後の1994年に帰国し、平塚工場に戻りましたが、シンガポールでの生活が楽しかったので、また海外駐在を希望しました。

すると、2000年にインド駐在が決まりムンバイ(旧ボンベイ)の南300kmのチプルンに行くことになりました。ここは海岸線に近く、800mの高さにあり涼しかったです。1年後にはインド最大の商業都市ムンバイに移動となりました。ここではマクドナルドやFILAのスポーツショップなどもありました。インドは、人や車が多く埃っぽい都市でしたが、私は雑踏が好きで休日には街に出かけていました。ただ、犬、鶏は放し飼いで

したが、犬は噛まれると狂犬病になるので、注意が必要でした。時にはヒンズー教の神さんの牛が町中をウロウロしており、全てが自由に走り回っていました。私はこの自由な雰囲気大好きでした。病気もせず3年間過ごした後、2003年に帰国し名古屋工場に配属になりました。

その後、マレーシア工場の駐在員に推薦されたらしく、「どうですか?」とのこと。私は即行くことにし、2004年マレーシアに駐在し、クアラルンプールで過ごしました。元首相マハティールさんが自動車好きだったらしく、国民車プロトン製造工場を立ち上げたり、ハイウェイを整備されたので、ハイウェイは広く運転し易かったです。

またイスラム教徒が多く、朝夕の6時に礼拝がありモスクのスピーカーから聞こえるお祈りを聞きながらジョギングをしていました。工場の朝のミーティングでもお祈りをしてから仕事を始めます。街中に伊勢丹デパートもありました。2008年定年を迎え帰国しました。

次に趣味ですが、後期高齢

者(79歳)となりウォーキングのみです。他には上手くないのですが、MACで囲碁を勉強させてもらっています。ハイキングが好きですので、MACのハイキング活動にも機会があれば参加したいのでよろしくお願ひします。



海外駐在先となった国々

当面のスケジュール

10/10、24、11/14、28 (木)	パソコン勉強会
10/7、21、11/11、25(月)	パークゴルフの会
10/4、11、18、25(金)、	
11/1(金)、7(木)、15(金)、22(金)	囲碁を楽しむ会
10/1(火)、11/21(木)	学習会
10/25(金)	アヒルの会
10/29(火)	歩く会

《編集員後記》
奥田さんにはこの紙面で書き尽くせない楽しいお話がありそうです。どこかでお聞きしたいものです。

奥田 勉 記